

仕事の魅力実感

神戸新聞社の講師に紙面編集などの基本を教わりました



「夏休みの思い出」テーマ 新聞作り 挑戦

できあがった新聞には夏休みの思い出がいっぱい



パティオシエ、新聞記者など7業種のプロが講師を務め、小学生がそれぞれの仕事の魅力に触れる参加型イベントが8月26日、神戸市須磨区中落合2の須磨パティオで始まった。題して「おしごと体験隊」。初日は小学3〜6年生計約110人が参加した。

須磨パティオおしごと体験隊

7業種のプロが講師



講師の説明で紙面作りが進む

パティオシエ、ネイルリストなど

須磨パティオが主催する、夏休みの人気行事。26日は、パティオシエ▽アナウンサー▽新聞記者▽歯科衛生士と視能訓練士（眼科）の4コースがあった。27日は、ネイルリスト、ファッションモデル、美容師の3コースが予定されている。新聞記者のコースには計30人の児童が参加した。神戸新聞NEXT推進部の三好正文シニアアドバイザーが講師を務め、記者の仕事や役割について紹介。「人命と人権を守る」ことが一番大事な役割」と話した。続いて、児童たちは「夏休みの思い出」をテーマにした新聞を作った。「5W1H」を押さえた記事の書き方やレイアウトのポイントを学習。A3判紙に、それぞれ家族旅行やキャンプ、プール遊びなどの思い出を記事にして新聞を完成させた。神戸新聞社の号外発行車「めぐる君」が、児童たちの「おしごと体験」の様子を紹介した特別号外を参加者に配布した。



発行所
神戸新聞社
神戸市中央区東川崎町
1-5-7
郵便番号 650-8571



神戸新聞NEXT
https://www.kobe-np.co.jp/
無断で複写・転載することを禁じます

神戸新聞は
地域とともに
もっといっしょに。

購読のお申し込み
0120-16-8349